



横山大観 (1868~1958)

『海-月あかり』

大観がアメリカで制作しニューヨークでの展覧会に出品したものである。渡米する際船上から見た光景を朦朧体と呼ばれる描法により描いている。

*The Sea - Moonlight*

**Taikan Yokoyama**

(1868-1958)

Taikan completed this piece of the view of the ship leaving for the USA, using the technique known as "Mourou Tai" and exhibited in New York.



下村観山 (1873~1930)

『寿星』(六曲一双屏風の左隻)

東京美術学校で岡倉天心の薫陶を受けた観山は、古典的な画題を西洋的な空間と人物表現を織り交ぜ格調高い作品に仕上げている。

*Jusei - Canopus*

**Kanzan Shimomura**

(1873-1930)

Kanzan studied under Tenshin Okakura at Tokyo Art School. He painted classical subjects by meticulously employing a Western realistic painting style.



狩野芳崖

(1828~1888)

『伏龍羅漢図』

アーネスト・フェノロサの私的コレクションとして海を渡った。日本に戻ったあとは、75年間その所在が不明であったが、福井出身の有力者たちの導きで1994年に当美術館に収蔵された。

*Arhat with Dragon*

**Hogai Kano**

(1828-1888)

The painting formerly belonged to a private collection of Ernest F. Fenollosa and had been missing for 75 years after it was returned to Japan. Effort has been made to bring back the painting to be added to our public collection in 1994.

上記のほかにも当美術館が誇る珠玉の作品を数多く展示します。

また、永平寺町の本覚寺から当美術館へ寄託された国の重要文化財『仏涅槃図』(1328年良全作)を初公開します。

(但し公開は7月3日までとし、7月4からは他作品に展示替えとなります。)



福井県国際交流会館から車で約6分(徒歩約25分)